



社会福祉法人 長寿会

No. 28

2023  
DECEMBER

# 長寿会だより

CHOJUKAI ANNUAL MAGAZINE



特集

## それでも変えられない、大事なこと。

コロナ禍を経て、変わったこともあれば変わらないこともあります。  
日々大事にしていることは、何でしょうか？

長寿会なひと「利用者編」「スタッフ編」

福祉ネイルで、心も満たされて



わたしたちからのメッセージ



## 未来の社会福祉を考える

これからちょっと先の未来、私たちが生き、作っていく社会はどうなっていくのでしょうか。価値観、自然との関係、働き方。世の中がめまぐるしく変化する中で、寄り添い変えていくべきこと、それでも変えられない大事なことがあるのだと感じます。

私たち長寿会がここで社会福祉に貢献し続けることが、例えば奥能登にとって、例えば日本にとって、どのような価値を見出すのか。

わたしたちは、日々丁寧に走りながらも、この社会の未来に対する大きなまなざしを持ち続けます。

未来の社会福祉の在り方ってなんだろう

持続可能なコミュニティ作りってどんなことだろう

奥能登。

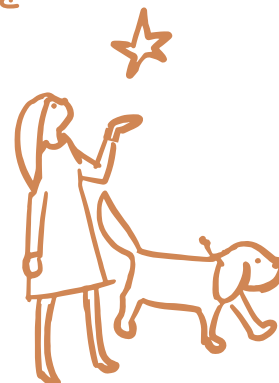
過疎地域で日本の高齢者福祉を考え実践し続けることは、

同時に、案外これから生まれる君たちのことを

考えることなのかも知れない。

皆で寄り添っていこう、

「この町の未来に。」



### 表紙のご紹介

長寿園入居者 細谷 としさま (87歳)

福祉ネイリストの浦野未千子さまをお招きして、ネイルをしていた中での一場面です。

細谷さまは猫を飼われていたそうで、大好きな猫のデザインのネイルをリクエストされました。「猫(のデザイン)の爪、切りたくないわあ」と、嬉しそうにおっしゃっていたのが印象的でした。

福祉ネイルについては、5ページ目で詳しくご紹介させていただきました。ぜひご覧ください。



# 「魅力ある職場づくり」のために

長寿会では、人材の定着と職場環境の改善を図るため「人事考課」「職場環境」「職員研修」の3つのグループを軸に、様々な取り組みを検討し実施しています。  
今回は「職員研修」の中から、「リーダー研修」を紹介します。



## リーダー研修

職員研修グループでは、職員のスキルアップやメンタルヘルスの理解、長寿会の職員として共通の認識を持つこと等を目的とし、利用者の皆さま、職員、そして長寿会に関わる全ての方にとって長寿会をより良い環境にするために研修を行っています。

今年度は、リーダー職に重点を置き、外部講師による研修を、年間を通して4回開催しました。部下を持つリーダーとしての自覚の醸成や役割の理解など、新たな気づきを得る貴重な機会となっています。



長寿会の理念を自ら理解しているか、長寿会がどのような組織なのか、自分はどのような立場で、普段からどのような思考・振る舞いをすれば良いのか。果たして今までの自分はどうだったのか。

リーダーとして、自分自身はもちろん、組織としての課題を認識する振り返りや意見交換によりスキルアップすることで利用者の皆さまの日々の暮らしが充実するように今後も続けてまいります。



# それでも変えられない、大事なこと。

私達の生活を大きく変えたコロナ禍も終息しつつあり、以前の生活をようやく取り戻すことが出来るようになってきました。ふと思い返すと、コロナ禍を経ても変わらないものもあることに気づきました。もしかしたらそれは、自分にとって大事なことなのかもしれません。

## 健康第一!だから太鼓も叩ける。

### 第二長寿園

第二長寿園には、様々なイベントを盛り上げてくださる【太鼓隊】があります。メンバーはその時々で変わりますが、「太鼓叩くが初めてやわ」「祭ばやし忘れたわ」と言われる皆さんも、バチを持つと真剣な表情で太鼓を叩かれます。普段は介助を受けてお食事をさせていても、バチをお渡しすると、高く構えてブンブンとバトンのように回される方も!

奥能登で親しまれ、心に刻まれている太鼓。  
みんなに愛され、いくつになってもワクワクしてしまう太鼓の音も、変えられない大事なこともかもしれません。



福祉のおしごと体験会の皆さまを太鼓でお迎えしました。



健康でおるから太鼓も叩かれる。ここに来て100歳過ぎてから叩くがになった。昔は女の人太鼓叩くがはやらなんだ。

かくだ  
角田 マツ子さん  
小木生まれ・小木育ちの  
103歳!

# 一緒に作って、一緒に食べる。

## 長寿の郷

利用者の皆さまが共同で生活する長寿の郷では、ご本人の意思を尊重しながら、利用者さまができることはスタッフと一緒にいきます。料理や裁縫、畑仕事など、それぞれの得意なこと、好きなことをみんなで一緒に楽しみながら暮らしています。日々の何気ない雑談も大切な時間です。



季節感のある料理やおやつを楽しんでいただいています。春にはいちご狩り、夏にはバーベキュー。秋にはさつまいもを掘って蒸して食べたり、冬には恵方巻やチョコフォンデュも。普段の食事も、もちろんみんな一緒に。自分で作った料理に周りの人たちが喜んでくれること、自分もおいしく食べられること。そんな日々の幸せが変えられない大事なこともありません。



今回は、第二長寿園と長寿の郷のエピソードをご紹介します。イベントにご家族をお呼びできるようになったり、みんなで集まってワイワイお話することができたり。しばらく制限のある生活が続いていたので喜びも倍増です。コロナ禍前にも普通にやっていたことですが、その大切さがとても身にしみます。変わらず元気に過ごしていってほしいのを直接ご家族に見ていただくことができ、職員一同嬉しく思います。

# 福祉ネイルで、心も満たされて

ここ最近メディアにも取り上げられている話題の「福祉ネイル」。  
 珠洲市在住の福祉ネイリスト、浦野さんの活動を SNS で知り、  
 長寿会でも取り入れることにしました。そんな福祉ネイルをご紹介します。

## 福祉ネイルとは？

福祉ネイルは「ネイルケア」や「ハンドマッサージ」などの基本的なケアが中心です。お一人おひとりの体調に合わせて、安全性の高いネイルを使用し、おしゃれや会話を楽しんでいただいています。

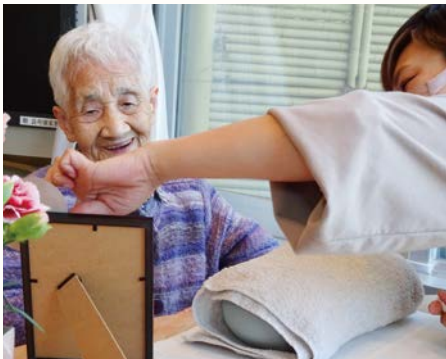


福祉ネイリスト  
 うらの みちこ  
**浦野 未千子さん**

昨年度まで、病院で作業療法士として従事。認知症治療に関心があったこと、ネイルが好きだったことがきっかけで今年度より福祉ネイリストとして活動。実家が農家をしており、農業にも勤しんでいる。



マッサージ  
 気持ちがいいわ〜



利用者さまの若い頃の写真を見せてもらい、和やかな雰囲気。

普段はなかなか聞けないお話がたくさん聞けます。旦那さまと行った旅行のはなし。お孫さんの結婚式で海外に行ったときのはなし。



爪や手の状態を確認して、ささくれのケアもします。



優しく手を触れあいながら会話することで、気持ちもほぐれて、自然とたくさんの言葉が出てきます。  
 長寿会では、利用者の皆さまのより良い生活のため新しい取り組みを行っています。  
 ※体調観察や、末梢血酸素飽和度測定の際は、ネイルオフを行っています。

# 日々の備え。長寿会の安全対策

ここ数年、全国各地で大きな災害が起き、能登でも大きな地震に見舞われるなど、有事の際の対策が本当に大事だと身にしみて感じています。長寿会では、利用者さまが多くいらっしゃる中でどのように立ち回るのか、どんなものを備蓄しておけば良いのかなど、日頃から話し合い、準備をしています。



## 防犯

利用者の皆さまが犯罪の被害に遭うことがないように、日頃から防犯意識を高め、防犯対策に心がけています。マニュアルの整備や、さすまたを使用した訓練など緊急時の対応をスムーズに行う体制を整えています。

## 防災

地震、火災、津波をはじめとする様々な災害を想定して、毎月防災訓練を行っています。自治体や警察署、消防署、その他地域各所と連携し、利用者の皆さまの安全を確保できるよう万全を期しています。



## 備蓄品

長寿会の各施設（長寿園、第二長寿園、第三長寿園）で、利用者の皆さま、職員が3日ほど余裕を持って生活できる備蓄品があります。水や乾パンにおかゆ、お湯がいらぬ炊き込みご飯はもちろん、カセットコンロや毛布なども。管理栄養士が備蓄品を管理するなど、適切に保管し、必要な時にしっかりご提供できるように準備しています。

私が責任持って管理しています！



どんな時でも、  
必要な介護サービスをご提供するために

2024年度から介護業界で「BCP：事業継続計画」の策定が義務付けられました。簡単に言うと、感染症や災害が発生した場合にも、必要な介護サービスが提供できる体制を整えるために事前に計画しておく、ということです。長寿会ではBCP作成に力を入れています。どんな時も利用者の皆さまが安心して過ごしていただけるよう対策してまいります。

日常を独自の目線で切り取る  
**短歌で綴る人生**

第三長寿園 ショートステイ利用者

**中谷 直彦** さま (88歳)



短歌作りが趣味の中谷さまは、ショートステイ利用中も居室で辞書を引きながら短歌を作られています。この日もインタビューを受けると聞き、その気持ちを短歌で表現されていました。

「顔写真 撮りうる時刻近くなり  
短き髭を剃りて 待ちたり」

これまでに自作の歌集を 30 冊以上出版されており、第三長寿園にも 1 冊寄贈して下さいました。最近作られた短歌を色々紹介します。少し照れくさそうに笑顔で話されているのが印象的でした。



**Q** 短歌を始めたのは何歳ごろから？  
始めたきっかけは？

**A** 私は元々俳句を書いていたんです。20代の頃からかなあ…  
北國新聞や雑誌『ゆうせい』に俳句を投稿していました。その中で、終戦間際に北國文芸賞（俳句の部）を受賞したんです。北國文芸賞には他にも短歌の部・川柳の部があって、その中で短歌の部で受賞した人の作品に感動し、そこから俳句を辞めて短歌一筋になりました。他にも、雑誌『ゆうせい』に俳句を投稿した際、先生から表現方法に関して指導が入り、今までの表現ではダメだと感じました。俳句よりも短歌の方が自分の気持ちを適確に表現できるのではないかと考え、短歌に移行しました。

**Q** 短歌を作る時に意識している事、そして元気の秘訣は？

**A** とにかく自分の気持ちを詰め込む事です。  
元気の秘訣はやっぱり短歌ですね。  
あと恋心を忘れない（笑）



装丁前の歌集も見せていただきました。

## 中谷さま短歌集

中谷さまが思い浮かべた情景やコメントと合わせて、お楽しみください。

あの空に 風の道あり 雲動く  
尽きぬ思いは 通うか雲に

今朝、部屋から見た空に雲がかかっていた。私の思いはあなたに届くだろうか。

わたくしは 嘘は言わない 一首の  
短歌に込める 淡い気構え

短歌に対する私の意気込みを率直に伝えました。

半夏生 天から花を もらい咲く  
田植え終わりの 時季を迎えて

半夏生（※）とハンゲショウ（植物）をかけている。半夏生前に田植えが終わり緑一色になった田んぼ。ハンゲショウの花も咲いていた。

ベッドにうたた寝をして 夢を見る  
いつものように あなたの夢を

「あなた」が誰なのか、ご想像にお任せします。

ゴミ箱を 逆さに振り回し この中に  
大事は捨てていないか

ゴミ箱を逆さにして中身を見してみる。大事なものを捨ててしまっていないか。

「ありがとう」声して顔が あらわるる 夢の中では 生きている妻

感謝を伝える言葉が聞こえ、妻の顔が現れた。私の夢の中では妻はいつまでも元気に生きている。

さびしい夜は ジャズを聴く  
古いゆく弱さ 吹っ飛ばせよと

夜居室でテレビをつけるとジャズの音楽番組が放送されていた。ジャズの力強い音色で自分の弱い気持ちを吹っ飛ばして、今晚も眠ろうか。

※半夏生…夏至から数えて 11 日目頃～七夕頃までの 5 日間。田植えは半夏生に入る前に終わらせるものとされている。



# 長寿会なひと スタッフクロストーク



今回の長寿会なひと「スタッフ編」は、20歳の中村さんと80歳の本横山さんの対談をお送りします。幅広い年代が活躍する長寿会。世代の違うお二人が、仕事する上で感じたことなどを、思い思いに語っていただきました。

長寿の郷 職員  
本横山 千代子 さん

第二長寿園 職員  
中村 佑香 さん

## 入職のきっかけは？

**中村** 小さい頃から人と関わるのが好きで、家族や友人から福祉の仕事が向いてるんじゃない？と言われて介護に興味を持ったのがきっかけです。

**本横山** 私は語ると長くなるけど（笑）、元々は事務の仕事をしてたけど、体を動かすほうが好きだと感じて、ちょうど病院で看護助手の募集をしたのがきっかけやね。その後、長寿会でデイサービスセンターが開所した時に転職しました。それで定年退職した後にお誘いがあって現在に続いとるね。

## 仕事のやりがい

**中村** 利用者の皆さまからなんでもないことでも「ありがとう」と言われたり、「がんばってね」と言われると嬉しく、やりがいになっています。

**本横山** お年寄りが好きっていうのが原動力やね。お年寄りと年が近いからかもしれんだけど親しみを感じる。苦にならないですね、介護は。楽しみやよね。

**中村** お年寄りとお会いするのが楽しみですやね。

## 仕事の壁にぶつかった時の乗り越え方

**本横山** 私はもういろいろ乗り越えちゃった（笑）。少しは悩むこともあるけど、そんな落ち込むことはないかも。壁から逃げてても面白くないし、いろんな方法を試してみたかな。

**中村** 自分もそうかも。逃げたりしないで、どうやったらできるか考えますね。

**本横山** ずっと逃げると逆に精神的に辛くなっちゃう。いろんな方法を考えてみなくちゃね。

**中村** 考えて考えてですやね。  
私はまだ乗り越え途中（笑）

## プライベートのこと

**中村** とことん休みに遊びに行く！（笑）お酒も飲める年になったので、友達と飲みに行ったり。自分がアウトドア派なので、出かけることで気持ちにメリハリが生まれています。仕事で大変だった時も、外に出かけるとリフレッシュできる。先日東京に行ってきました！

**本横山** 私も外に出かけるのが好き、命の洗濯だと思ってる。遠くじゃなくても、近くに出かけて植物見たりとか。でも乗鞍岳とか登りたいわ（笑）若い頃は仕事が終わって夕方に出発してスキーに行ったりとかしてましたよ。

## 介護の仕事をする上で大切なこと

**本横山** まずお年寄りに対する尊敬が大事。例えば、どうお呼びしていいか聞いたりとかね。人と人やしね。

**中村** 私、言葉遣いが悪くなってしまう時があるんですけど。いつも気を付けているのですが、自分からしたら、おじいちゃんおばあちゃんの世代ですしね。今の話を聞いて、より気を付けなきゃと思いました。

**本横山** 利用者の皆さまからしたら逆に、お孫さんみたいに可愛がっちゃうところもあるでしょうしね。その時の空気感でいいんじゃないかな。あと、能登の方言が強いつても関わってきそう（笑）

## どんな職員になりたい？

**中村** 頼られる人になりたい。利用者の皆さまにも職員にも。

**本横山** 見た感じ、きっと大丈夫！私も介護のいろんな職種を経験して今があるけど、中村さんは、介護に絶対向いていると思う。



本横山さんのお墨付き！  
中村さんの今後のご活躍がとても楽しみです。  
世代は違えど、お二人の介護への情熱・誠実さは変わりません。ありがとうございました！

# 各施設のイベント



長寿園

## さつまいも掘り



10月上旬、恒例の「さつまいも掘り」です。今年はずっとたくさん収穫でき、皆さん笑顔！豊かに実ったさつまいもを美味しくいただきました。



第二長寿園

## 福祉のおしごと親子体験会



親子を対象に福祉の仕事を手近に感じていただき、関心を持っていただく目的で県主催で開催されました。施設見学、車椅子体験、じゃんけん大会を通して交流を深めました。



第三長寿園

## 地元の保育園との交流



宝立保育園の園児たちが施設横の芝生でお遊戯を披露してくれました。感謝の気持ちを込めて、育てたお花をお贈りすると、とても喜んでくださいました。



長寿の郷

## パン食い競走



自分たちで縫ったハチマキを締めて、パン食い競争をしました。パンをめがけて、とっても元気に進んでいきます。笑いの絶えないイベントとなりました。

## 令和4年度 決算報告

### 《 貸借対照表 》

令和5年3月31日現在 (単位:円)

勘定科目	金額	勘定科目	金額
流動資産	658,289,614	流動負債	125,308,534
固定資産	2,509,297,584	固定負債	87,433,500
(うち基本財産)	(1,757,245,232)	負債合計	212,742,034
(うちその他の固定資産)	(752,052,352)	基本金	1,000,000
		国庫補助金等特別積立金	649,221,222
		その他積立金	584,687,500
		次期繰越活動増減差額	1,719,936,442
		(うち当期活動増減差額)	(11,953,527)
		純資産合計	2,954,845,164
資産合計	3,167,587,198	負債・純資産合計	3,167,587,198

### 《 資金収支計算書 》

令和4年4月1日～令和5年3月31日 (単位:円)

勘定科目	金額
事業活動収入	1,442,460,293
事業活動支出	1,339,514,829
事業活動資金収支差額	102,945,464
施設整備等収入	700,000
施設整備等支出	42,602,168
施設整備等資金収支差額	△ 41,902,168
その他の活動収入	7,624,456
その他の活動支出	146,609,500
その他の活動資金収支差額	△ 138,985,044
当期資金収支差額合	△ 77,941,748
前期末支払資金残高	676,414,673
当期末支払資金残高	598,472,925

### 《 事業活動計算書 》

令和4年4月1日～令和5年3月31日 (単位:円)

勘定科目	金額
サービス活動収益	1,431,534,917
サービス活動費用	1,421,814,480
サービス活動増減差額	9,720,437
サービス活動外収益	11,100,519
サービス活動外費用	3,535,140
サービス活動外増減差額	7,565,379
経常増減差額	17,285,816
特別収益	2,749,219
特別費用	8,081,508
特別増減差額	△ 5,332,289
当期活動増減差額	11,953,527
前期繰越活動増減差額	1,751,270,415
当期末繰越活動増減差額	1,763,223,942
その他の積立金取崩額	7,000,000
その他の積立金積立額	50,287,500
次期繰越活動増減差額	1,719,936,442

## 長寿会利用者苦情処理委員会報告

長寿会の施設・在宅サービスを安心してご利用いただけるように、利用者及びご家族等からの苦情・要望について適切に対応し信頼を確保するため、利用者苦情処理委員会を4回開催いたしました。  
今後も質の高いサービスの提供に努めてまいります。

事業所名	令和4年度苦情・要望	
【長寿園グループ】	特養・ショートステイ	0件
	在宅サービス(デイ・ヘルプ・居宅・地域包括)	0件
【第二長寿園グループ】	特養・ショートステイ	1件
	在宅サービス(デイ・グループホーム)	0件
【第三長寿園グループ】	特養・ショートステイ	0件
合 計	1件	

## 長寿会へご寄付いただいた皆さま

(令和4年12月～令和5年11月)

小路 誠さま 大友 益美さま 万司 正博さま 清水 りつ子さま 川上 節子さま 平 信一さま  
濱田 玲子さま 松谷 太嘉良さま 向 英子さま 瀬爪 久美子さま 森崎 伸二郎さま 幸田 勉さま  
今谷 健二さま 天満 信一さま 磯野 紀明さま 川元 三七吉さま 山岸 成人さま 税理士 亀井 修さま  
岩元 きよさま 玄田 正明さま 橋本 良一さま 杉本 英一さま 多原 知幸さま

株式会社 大丸さま 日本海綿業 株式会社さま 株式会社 五井建築研究所さま JA内浦町女性部さま  
ビハーラいしかわさま JAのと珠洲支店女性部さま

ご厚意ありがとうございました。

## 長寿会でボランティア・慰問をしていただいた皆さま

(令和4年12月～令和5年11月)

### 長寿園

秋吉ママレモンズさま  
宝立こまち踊り子会さま  
江差追分踊り会さま  
向 緑さま  
皆口 幸寛さま  
天理教能登支部さま  
浄土真宗大谷派能登教区さま  
珠洲市婦人団体協議会さま  
珠洲市老人クラブ連合会女性部さま  
宮下 幸子さま

### 第二長寿園

小木婦人会さま  
松波館下婦人会さま  
松波高砂会さま  
天理教能登支部さま  
能登町赤十字奉仕団さま

### 第三長寿園

石川県立七尾特別支援学校珠洲分校さま  
珠洲市立宝立小中学校さま  
関西福祉大学さま  
鵜飼宝寿会さま  
宝立こまち踊り子会さま  
江差追分踊り会さま  
川元 和子さま  
松本 寿美子さま

ご訪問ありがとうございました。



## 長寿会と一緒に働く仲間を募集しています!



長寿会では、人と接することが好きな方や、地域と社会福祉の未来について共に考えられる方と一緒に働きたいと考えています。介護の経験や資格は問いません。職員が安心して働ける環境を整えるため、長寿会では様々な制度を導入しています。詳しくはホームページをご覧ください。お気軽にご連絡ください。

募集職種	介護職員、介護助手(学歴、経験不問) 看護師または准看護師
業務内容	高齢者施設での介護、介護補助、看護
福利厚生	傷害保険加入、インフルエンザ予防接種、勤続表彰、慶弔見舞金、リフレッシュ休暇、出産祝い金(雇用形態により異なります)
休日	年間109日 ※その他、ライフステージに合わせた特別休暇、リフレッシュ休暇あり(雇用形態により異なります)

### 編集後記

2020年の新型コロナの猛威から始まり、2年連続の奥能登大地震。それらの影響で、私たちの生活や職場環境は、大きな変化を余儀なくされました。そんな中でも、人が暮らす上で変わらない大切なことがあるんじゃないかと思い、「それでも変えられない大事なこと」をテーマにしました。出来上がった長寿会だよりを見るとコロナ・震災後も変わらない大切なことがたくさんあったのだと感じています。長寿会は、関わる皆さまや地域の方々のお陰で、日常を取り戻してきているところです。利用者の皆さま、そして職員の「変えられない大事なこと」を感じていただければ幸いです。最後になりますが、私が好きなページはスタッフクロストークです。年齢差60歳の二人に共通する変えられない大事なこと、思いが皆さまにも伝われば嬉しいです。

### 長寿会だより No.28

お問合せ先 社会福祉法人長寿会 広報委員会  
〒927-1221  
石川県珠洲市宝立町春日野 4-117

TEL 0768-84-2252  
FAX 0768-84-2052  
URL chujukai-isk.jp



Instagram



長寿会の日々の活動やお知らせをチェック!